

辭ヲ速ハ衆士大山郁夫外十八名中止五注意一アリタルニ場外
稱徳ニシテ午後十時四十分無事散會セルニ場外新富町附道ニ於
テ約四十名位ハデモニ移ラントシタルニ警戒員ニ阻止サレ目的
ヲ達セズニ位ニ退散セルカ狀況左記ノ如シ

一會場ノ模様
煙煙ニハ組合員數流ク交々、後方ニ在リ、エロトガシテ揚ケテ
勢ヲ添ハ

ニ史業者ニバント仕事キよこと

一退職手當と即時実施 一省切噴下ハ絶対反対

一有本家地主ノ政府と別々 一帝國主義戦争絶対反対

一官憲ノストライク強圧絶対反対

一請願制度絶対反対也 一言論集會結社、絶対自由

右ノエロトガシテ中ノ有本家地主ノ政府と別々、官憲ニシテ

會ニ先立テ撤去スルニ尚會場入口ニハ大山郁夫、河上肇、

本宣治、書シ深メ按キタル手紙及大山郁夫、筆跡シ散刷トセ
ル扇子等ヲ頒テ別記ノ如キヲ爭議團ノ夜店カラレト顯スル印
刷物ヲ入場者ニ配布セリ

一演說會ノ狀況

午後七時演說象約二百五十名位ニシ開會、村杉某開會ヲ宣シ
山花秀雄、大山郁夫等十八名ノ衆士交々立ケテ建材社大藏系
山カ工場等ノ各爭議團ノ狀況ヲ報告批判乳輝、中増田純、高
橋某、長谷川延次郎、佐藤小糸、鈴木宣云等ノ論旨熱烈ナル
ヲ以テ臨監警察乃ニ於テ中止ヲ命ミタル外特異ノ行動ナク場
内平穩ニシテ午後十時四十分無事閉會セリ

一散會ノ狀況

会場散會後各組合員等ハ夫々所屬組合旗ヲ携帶シ散會ノ途中
新富町三ノ一番地先ニ於テデモニ移ラントセルヲ以テ所轄署
ニ於テハ圍籠ハ流ク役員置シ三々伍々散會セシム